

松伏かがり火通信



松伏町では、男女共同参画の推進を図るため、令和3年7月27日(火)に、埼玉県家庭教育アドバイザーとして活動され、松伏町男女共同参画推進委員の荻野裕佳里氏を講師に迎え、「わたしらしく あなたらしく 〜ジェンダーフリーのはなし〜」について人権セミナーを開催しました。昨年に続き第5弾です。ジェンダーフリーとは、「従来の固定的な性別による役割分担にとらわれず、男女が平等に、自らの能力を生かして自由に行動・生活できること」です。

世界経済フォーラムが、各国における男女格差を測るジェンダーギャップ指数を発表しました。この指数は、「経済」「政治」「教育」「健康」の4つの分野のデータから作成され、0が完全不平等、1が完全平等を示しています。2021年の日本の順位は、156か国中120位(前回は153か国中121位)で、先進国の中では最低レベル、アジア諸国の中で韓国や中国、ASEAN諸国より低い結果でした。

ジェンダーギャップ指数(2021) 上位国及び主な国の順位

順位	国名	値	前年値	前年からの 順位変動
1	アイスランド	0.892	0.877	—
2	フィンランド	0.861	0.832	1
3	ノルウェー	0.849	0.842	-1
4	ニュージーランド	0.840	0.799	2
5	スウェーデン	0.823	0.820	-1
11	ドイツ	0.796	0.787	-1
16	フランス	0.784	0.781	-1
23	英国	0.775	0.767	-2
24	カナダ	0.772	0.772	-5
30	米国	0.763	0.724	23
63	イタリア	0.721	0.707	13
79	タイ	0.710	0.708	-4
81	ロシア	0.708	0.706	—
87	ベトナム	0.701	0.700	—
101	インドネシア	0.688	0.700	-16
102	韓国	0.687	0.672	6
107	中国	0.682	0.676	-1
120	日本	0.656	0.652	1

資料：内閣府男女共同参画局総務課

これは、各国がジェンダー平等に向けた努力を加速している中で、日本が遅れを取っていることを示しています。



荻野氏のセミナーの様子

「男女共同参画」って自分とは関係ないかな？そう思っていないですか？

今、生理の貧困や性教育、選択的夫婦別姓、LGBTQなどをめぐる社会問題に向き合い、自分たちの未来を切り拓こうとする若者たちの声に、全ての世代の人たちが耳を傾けていくことが大切です。「みんな違って、みんないい」のです。理解を広めるには、「未来志向、想像力や共感力をもって知ること、考えること」が必要です。

令和3年度男女共同参画週間キャッチフレーズ「女だから、男だから、ではなく、私だから、の時代へ。」



多様な性の人権を考える

～だれもが自分らしく生きられる松伏町に向けて～



多様な性やLGBTについて広く理解するため、令和3年7月20日(火)に、NPO法人「LGBTの家族と友人をつなぐ会」の中島潤氏を講師に迎え、人権セミナーを開催しました。今の社会の「普通」は、「典型的な女性・男性」の2通りで、それ以外の性のあり方をしている場合、「生きづらさ」や「居場所のなさ」を感じることがあります。それらを認知のために使われている言葉がLGBTQです。(L:レズビアン、G:ゲイ、B:バイセクシュアル、T:トランスジェンダー、Q:クエスチョニングの頭文字をとった総称)

【性のあり方を表す色々な名前】

・出生時に割り当てられた性と性自認の関係について

異なる人 → トランスジェンダー

一致する人 → シスジェンダー

★一致している人が「普通」で、異なる人が特別な人ではありません。

・性的指向について

同性を好きになる → ホモセクシュアル・同性愛(男性同性愛者:ゲイ、女性同性愛者:レズビアン)

男女問わず好きになる → バイセクシュアル・両性愛

性別問わず好きになる → パンセクシュアル・全性愛

恋愛感情や性愛の感覚がない → アセクシュアル・無性愛

異性を好きになる → ヘテロセクシュアル・異性愛

★異性を好きになることも、同性を好きになることも、恋愛しないことも、どれかが「正常」で、どれかが「異常」なわけではありません。



中島氏のセミナーの様子

【多様な性を知り、LGBTQの課題を知る】

今、自治体や企業、学校などで様々な取り組みが行われていますが、明日から、個人でもできることがありますので一部ご紹介します。

性のあり方は2通りだけでなく多様であることを前提に生活してみてはいかがでしょうか？

例えば、学用品、贈り物などを選ぶ場合、「女の子だから」「男性だから」ではなく、「あの人は何が好きだろう?」と考えてみましょう。

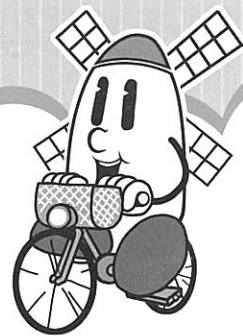
誰かから相談・カミングアウトを受けたら

- ①「話してくれてありがとう」
- ②「困っていることや手伝えることはある?」
- ③「この話は、誰に伝えてる? 誰に言いたい?」
- ④「これからもよろしくね」

カミングアウトや相談は、信頼の証です。何をしてほしいのかは、各人で異なります。情報共有は慎重に。子どもでも必ず本人の許可を取ってから。(当人の家族への無断共有に注意!)

コロナ禍における 民生委員・児童委員の高齢者の見守り活動

新型コロナウイルスの感染拡大防止のために、3密の回避や人と人の接触する機会を減らすことなど「新しい生活様式」が求められています。こうした中で、感染予防を徹底し、地域の相談・見守り役として活動している松伏町民生委員・児童委員協議会副会長で、松伏町男女共同参画推進委員の明戸恵子さんに、お話を伺いました。



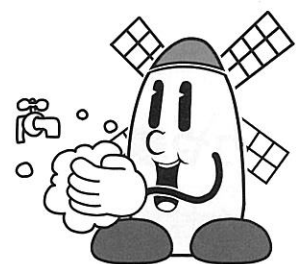
「今日、初めて人と話をした」と80歳代の一人暮らしの女性が、玄関先で笑顔で出迎えてくれました。閉じこもりの生活の中、人と会えての会話が嬉しかったのでしょうか。

緊急事態宣言下の高齢者の一人暮らしの方の見守り訪問は、原則電話で行うことになりました。電話の向こうの声の調子から安否確認はできるものの、声だけの反応と顔を合わせた会話では大きな違いがあります。

宣言が明け訪問活動を再開することができました。コロナ禍の朝の検温、自分自身の体調を自問自答しながら、マスク、手指の消毒をしてからの訪問、ソーシャルディスタンスを取りながら玄関先で、自分自身が新型コロナウイルスに感染しているかわからないままでの活動です。

高齢者に感染させてしまっては、取り返しがつかないことになるので短時間の訪問を心掛けました。

もっと時間をとりたいと思いながら・・・



以前、元気に庭の草取りをしていた90歳代の女性。「まあいいじゃないの」と座布団を勧めてくれ、訪問を楽しみにしてくださっていました。先日、伺った時、顔の表情は曇り視線を下げがちになっていました。息子さんの話では、「今は、デイサービスに行けないので部屋で寝ていることが多くなった」とのことでした。コロナ禍で外出もできず、人と人の交流が減り、体力が衰えたのが目に見えて切なくなりました。

もちろん、相変わらず、お元気な姿を見せてくださる方々もおられ、ほっとします。

コロナ禍で不安な時であるからこそ、手洗い、マスク、ソーシャルディスタンスを徹底して、相談や見守り活動を大切に、地域の方々のお役に立てればと思います。

民生委員・児童委員について

民生委員は、厚生労働大臣から委嘱され、それぞれの地域において、常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努める方々であり、「児童委員」を兼ねています。

児童委員は、地域の子どもたちが元気に安心して暮らせるように、子どもたちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配ごとなどの相談・支援等を行います。また、一部の児童委員は児童に関することを専門的に担当する「主任児童委員」の指名を受けています。

「その契約、大丈夫？」「そのアルバイト、大丈夫？」

近年、いわゆるアダルトビデオ出演強要問題や、いわゆる「JKビジネス」と呼ばれる営業により若年層の女性に対する性的な暴力に係る問題は深刻な状況にあります。

こうした問題は、被害者の心身に深い傷を残しかねない重大な人権侵害であるとともに、女性活躍の前提となる安全で安心な暮らしの基盤を揺るがす問題であるため、政府を挙げて、その根絶に取り組んでいます。

もう、ひとりで悩まないで・・・相談できる場所があります。

【「AV出演強要」「JKビジネス」に関するトラブル】

警察相談専用電話 ☎#9110 発信場所を管轄する都道府県の本部の総合窓口



DVとは 夫婦や恋人など親密な関係で行われる暴力行為をいいます。

- ・身体的暴力 …………… 殴る・蹴る・物を投げつける・突き飛ばす・刃物を振りかざす等。
- ・精神的暴力 …………… 暴言・交友関係や毎日の行動を細かく監視する。何を言っても無視する等。
- ・経済的暴力 …………… 生活費を渡さない。仕事を無理やり辞めさせて経済的に弱い立場にさせる等。
- ・性的暴力 …………… 望まない性行為の強要、避妊に協力しない等。
- ・子どもを利用した暴力 …… 子どもへの加害をほのめかす。子どもを被害者から離す。子どもに被害者が悪いと思わせる等。

暴力や暴言が辛いなど悩んでいることを相談してみませんか？

◆女性相談(要予約)◆

日 時：日曜日(第1・3・5) 午前9時30分～12時30分

最新の情報(曜日と時間)を確認してください

場 所：役場内相談室(保育希望者は予約の際にお伝えください)

電 話：予約 企画財政課 ☎991-1815 (月・水・土の相談開設時間のみ) ☎991-1825

あなたの持っている資格や経験や知識を町政にいかしてみませんか

町では、あらゆる分野への女性の参画を推進するため、各種審議会や講座等の講師に女性を積極的に登用したいと考えています。そこで、町と協力して何かやってみたい人、得意とする分野で活躍したい人を募集しています。

対 象：町内に在住・在勤(在学)の20歳以上の女性で次のいずれかの要件を満たす方

- (1) 町政や地域の発展に熱意を持っている人
 - (2) あらゆる分野の有識者及び有資格者
 - (3) 勤務先や各種団体で社会活動を行っている人(詳細は企画財政課へご連絡ください)
- ※登録した方が必ず審議会委員や講座等の講師に登用されるものではありません。



☆「松伏かがり火通信」は、平成27年にNo. 1を発行、同年に完成した「かがり火公園」から引用したものです。

☆「松伏かがり火通信」について、ご意見・ご感想をお寄せください。

発行／松伏町企画財政課 TEL 991-1815 FAX 991-7681 メール kizai1020300@town.matsubushi.lg.jp